

日本学術振興会研究拠点形成事業
日本語教育拠点形成シンポジウム 1.0

「日本研究－若手研究者の集い－」

日時：2022年5月18日(水曜日) (Almaty 時間 13:00-、日本時間 16:00-)

場所：オンラインにて（後日、リンクを送付）

13:00-	二ノ宮崇司「学位論文完成に至るまでの道のり」
13:10-	カザフ国立大学の状況 Nurelova Asiya「学位論文執筆・提出に関わるカリキュラム」 Mukanova Alima「学位論文のテーマ設定、論文の執筆状況、論文完成に至るまでの道のり」(大学院修士1年生) Akhapov Yerlan「指導教員の役割、大学院生の論文執筆時におけるサポート体制」
13:30-	筑波大学の状況 日暮康晴「修士論文のテーマ設定、論文の執筆状況、論文完成に至るまでの道のり」(大学院博士2年生) 陳祥「博士論文のテーマ設定、論文の執筆状況、論文完成に至るまでの道のり」(筑波大学グローバルコミュニケーションセンター)
13:50-	フエ大学外国語大学の状況 Nguyen Thi Huong Tra, Nguyen Vu Hoang Lan, Trinh Tran Ngoc Khanh 「フエ外国語大学日本語日本文化学部における学生の論文執筆の現状」
14:10-	ウズベキスタン国立世界言語大学 ハミドヴァ・ナルギザ「学位論文執筆・提出に関わるカリキュラム」 アミロヴァ・ユルドゥズ「学位論文のテーマ設定、論文の執筆状況、論文完成に至るまでの道のり」(大学院修士1年生) ウマロヴァ・ムノジャット「指導教員の役割、大学院生の論文執筆時におけるサポート体制」
14:30-	質疑応答
14:50-	まとめ（各大学に共通する問題点、今後の改善点）

共催：アルファラビ・カザフ国立大学東洋学部、筑波大学

※日本、ベトナム、エジプト、ウズベキスタンからの参加希望者はそれぞれのグループ代表にご連絡ください。グループ代表からリンクが送られます。